平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名　古林紙工株式会社　　上場取引所　大
コード番号　3944　URL　http://www.furubayashi-shiko.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 古林敬碩
問合せ先責任者 (役職名) 取締役国内グループ統括経理部長　(氏名) 宮崎明雄　TEL 06-6941-8561

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月20日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,838	△2.3	183	△37.0	118	△45.7	79	△16.1
23年3月期第2四半期	8,023	△4.9	290	△13.0	217	△16.8	94	△31.9

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　144百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　△132百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.90	―
23年3月期第2四半期	5.74	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,805	4,818	27.3
23年3月期	14,330	4,826	28.4

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　4,039百万円　23年3月期　4,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	2.50	―	2.50	5.00
24年3月期	―	2.50			
24年3月期(予想)			―	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	△3.1	450	0.9	250	△16.1	100	△17.4	6.00

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	17,768,203 株	23年3月期	17,768,203 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,912,686 株	23年3月期	2,031,128 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	15,416,017 株	23年3月期2Q	15,738,032 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予測に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災により落ち込んだ生産活動に回復の動きが見られたものの、電力供給の制約や原発事故の影響拡大に加え、欧米の信用力低下に伴う歴史的な円高の進行で、輸出の減少・利益の縮小が懸念される先行き不透明な状況で推移いたしました。

パッケージ業界におきましても、将来に対する不安から消費者の節約志向が続き、国内市場が縮小傾向にある中、震災による消費マインドの冷え込みで包材需要が一段と落ち込む等、受注環境は大変厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループは、「包装を通じて社会に奉仕します」の社是に則り、得意先への取引深耕に努める一方、市場のニーズを的確に捉え、狙いの市場での受注競争に勝ち抜くために積極的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、売上高は 7,838百万円(対前年同期比 2.3%減)、営業利益は 183百万円(対前年同期比 37.0%減)、経常利益は 118百万円(対前年同期比 45.7%減)、四半期純利益は 79百万円(対前年同期比 16.1%減)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 474百万円増加し 14,805百万円となりました。これは、主に流動資産の増加によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ 482百万円増加し 9,987百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ 8百万円減少し 4,818百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の国内経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞や冬場に向けた電力使用制限等により、依然として不透明な状況が続くものと思われますが、当社グループは、受注環境が厳しい中にあっても利益が確保できるよう、生産技術の更なる向上と徹底したコスト切り下げに努め、通期目標を達成する所存であります。

このような状況を踏まえ、平成23年５月13日に公表しました連結業績予想から変更しておりません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（追加情報）

第１四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月4日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	983	892
受取手形及び売掛金	3,798	4,159
商品及び製品	715	771
仕掛品	319	324
原材料及び貯蔵品	258	402
その他	459	557
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	6,520	7,095
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	2,142	1,994
土地	1,689	1,689
その他（純額）	1,569	1,605
有形固定資産合計	5,400	5,288
無形固定資産	72	70
投資その他の資産		
投資有価証券	1,357	1,374
その他	991	989
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産	2,331	2,346
固定資産合計	7,803	7,704
繰延資産		
社債発行費	7	6
繰延資産合計	7	6
資産合計	14,330	14,805

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,182	3,630
短期借入金	1,839	1,750
1年内返済予定の長期借入金	799	824
未払法人税等	45	43
賞与引当金	2	63
その他	902	846
流動負債合計	6,769	7,156
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	1,441	1,559
退職給付引当金	416	415
役員退職慰労引当金	146	128
資産除去債務	3	3
その他	30	26
固定負債合計	2,735	2,831
負債合計	9,504	9,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,151	2,151
資本剰余金	1,383	1,383
利益剰余金	1,029	1,060
自己株式	△238	△341
株主資本合計	4,325	4,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△129	△112
為替換算調整勘定	△123	△101
その他の包括利益累計額合計	△251	△214
少数株主持分	752	779
純資産合計	4,826	4,818
負債純資産合計	14,330	14,805

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	8,023	7,838
売上原価	6,688	6,559
売上総利益	1,336	1,278
販売費及び一般管理費	1,046	1,096
営業利益	290	183
営業外収益		
受取利息	7	5
受取配当金	18	20
その他	13	15
営業外収益合計	38	40
営業外費用		
支払利息	38	38
為替差損	8	8
その他	65	58
営業外費用合計	111	104
経常利益	217	118
特別損失		
投資有価証券評価損	57	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1	－
特別損失合計	58	－
税金等調整前四半期純利益	159	118
法人税、住民税及び事業税	76	59
法人税等調整額	△37	△36
法人税等合計	39	23
少数株主損益調整前四半期純利益	120	95
少数株主利益	26	17
四半期純利益	94	79

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	120	95
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△168	16
為替換算調整勘定	△83	32
その他の包括利益合計	△252	49
四半期包括利益	△132	144
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△130	116
少数株主に係る四半期包括利益	△2	27

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	159	118
減価償却費	304	313
受取利息及び受取配当金	△25	△24
支払利息	38	38
投資有価証券評価損益（△は益）	57	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1	－
売上債権の増減額（△は増加）	△389	△369
たな卸資産の増減額（△は増加）	85	△192
仕入債務の増減額（△は減少）	△9	454
その他	△76	△10
小計	145	328
利息及び配当金の受取額	30	26
利息の支払額	△41	△40
法人税等の支払額	△122	△57
営業活動によるキャッシュ・フロー	12	257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28	△15
定期預金の払戻による収入	188	114
有形固定資産の取得による支出	△249	△186
有形固定資産の売却による収入	1	0
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	0	－
その他	△26	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△223	△150
長期借入れによる収入	600	600
長期借入金の返済による支出	△463	△457
社債の発行による収入	400	－
社債の償還による支出	△300	－
自己株式の純増減額（△は増加）	△0	△104
配当金の支払額	△39	△39
少数株主への配当金の支払額	△46	△32
その他	△0	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△72	△186
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	17
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△189	△4
現金及び現金同等物の期首残高	1,217	822
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	10
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,028	827

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	6,945	1,078	8,023
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	421	421
計	6,945	1,499	8,445
セグメント利益	230	154	384

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	384
セグメント間取引消去	20
その他の調整額	△114
四半期連結損益計算書の営業利益	290

（注）　その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	6,532	1,306	7,838
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	323	323
計	6,532	1,628	8,160
セグメント利益	180	117	297

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	297
セグメント間取引消去	14
その他の調整額	△128
四半期連結損益計算書の営業利益	183

（注）　その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。